

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-325151

(P2001-325151A)

(43) 公開日 平成13年11月22日 (2001. 11. 22)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード [*] (参考)
G 0 6 F 12/14	3 1 0	G 0 6 F 12/14	3 1 0 K 5 B 0 1 7
17/30	1 1 0	17/30	1 1 0 F 5 B 0 4 9
	2 4 0		2 4 0 A 5 B 0 7 5
17/60	1 3 2	17/60	1 3 2

審査請求 有 請求項の数 8 O L (全 10 頁)

(21) 出願番号 特願2000-143724 (P2000-143724)

(22) 出願日 平成12年5月16日 (2000. 5. 16)

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 千田 哲秀

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

(74) 代理人 100088328

弁理士 金田 暢之 (外2名)

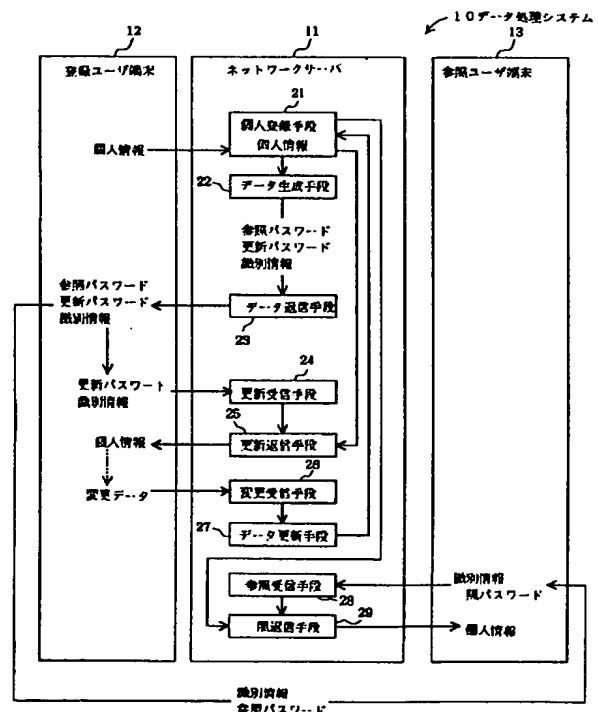
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 情報提供方法、データ処理システム、上位処理装置、情報記憶媒体

(57) 【要約】

【課題】 登録者が常時最新の個人情報を多数の参照者に簡単に提供する。

【解決手段】 上位処理装置 11 に個人情報をデータ登録する登録者に識別情報と参照パスワードと更新パスワードが提供されるので、参照者は登録者から提供された識別情報と参照パスワードで参照ユーザ端末 13 から個人情報を参照することができ、登録者は識別情報と更新パスワードで登録ユーザ端末 12 から個人情報を最新の内容にデータ更新することができる。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 登録者が所有する登録ユーザ端末と参照者が所有する参照ユーザ端末と上位処理装置とが相互にデータ通信するデータ処理システムにおいて、前記登録者により前記登録ユーザ端末から前記上位処理装置に個人情報がデータ登録され、この個人情報がデータ登録された前記上位処理装置が識別情報と参照パスワードと更新パスワードとをデータ生成して前記登録ユーザ端末にデータ返信し、前記登録者の所望により前記登録ユーザ端末から前記上位処理装置に前記識別情報と前記更新パスワードとがデータ送信され、この識別情報と前記更新パスワードとをデータ受信した前記上位処理装置は対応する前記個人情報をデータ読出して前記登録ユーザ端末にデータ返信し、この登録ユーザ端末では前記登録者の所望によりデータ受信した前記個人情報の変更データがデータ入力され、このデータ入力された前記変更データは前記登録者の所望により前記登録ユーザ端末から前記上位処理装置にデータ送信され、この上位処理装置はデータ受信した前記変更データによりデータ登録されている前記個人情報をデータ更新し、前記登録者の所望により前記登録ユーザ端末から前記参照ユーザ端末に前記識別情報と前記参照パスワードとがデータ送信され、前記参照者の所望により前記参照ユーザ端末から前記上位処理装置に前記識別情報と前記参照パスワードとがデータ送信され、この識別情報と前記参照パスワードとをデータ受信した前記上位処理装置は対応する前記個人情報をデータ読出して前記参照ユーザ端末にデータ返信する情報提供方法。

【請求項 2】 前記上位処理装置が、前記個人情報をデータ読出した前記参照ユーザ端末をデータ登録し、前記個人情報のデータ更新の有無を常時確認し、前記データ更新を検出すると前記参照ユーザ端末に所定データをデータ通知する請求項 1 に記載の情報提供方法。

【請求項 3】 前記所定データが、前記識別情報と個人情報のデータ更新を示すガイダンステキストからなる請求項 2 に記載の情報提供方法。

【請求項 4】 前記所定データが、データ更新された前記個人情報からなる請求項 2 に記載の情報提供方法。

【請求項 5】 前記参照ユーザ端末が、上位処理装置からデータ受信した前記個人情報をデータ登録し、前記上位処理装置に前記識別情報と前記参照パスワードとを定期的にデータ送信して前記個人情報をデータ受信し、

このデータ受信した最新の前記個人情報でデータ登録してある前記個人情報をデータ更新する請求項 1 ないし 4 の何れか一項に記載の情報提供方法。

【請求項 6】 登録者が所有する登録ユーザ端末と参照者が所有する参照ユーザ端末と上位処理装置とが相互にデータ通信するデータ処理システムであって、前記登録ユーザ端末は、前記上位処理装置に個人情報をデータ登録し、

この上位処理装置は、データ登録された個人情報の識別情報と参照パスワードと更新パスワードとをデータ生成して前記登録ユーザ端末にデータ返信し、

この登録ユーザ端末は、前記識別情報と前記更新パスワードとを前記上位処理装置にデータ送信し、

この上位処理装置は、データ受信した前記識別情報と前記更新パスワードとに対応する前記個人情報をデータ読出して前記登録ユーザ端末にデータ返信し、

この登録ユーザ端末は、データ受信した前記個人情報の変更データがデータ入力され、このデータ入力された前記変更データを前記上位処理装置にデータ送信し、

この上位処理装置は、データ受信した前記変更データによりデータ登録されている前記個人情報をデータ更新し、

前記登録ユーザ端末は、データ受信した前記識別情報と前記参照パスワードとを前記参照ユーザ端末にデータ送信し、

この参照ユーザ端末は、前記識別情報と前記参照パスワードとを前記上位処理装置にデータ送信し、

この上位処理装置は、データ受信した前記識別情報と前記参照パスワードとに対応する前記個人情報をデータ読出して前記参照ユーザ端末にデータ返信するデータ処理システム。

【請求項 7】 登録者が所有する登録ユーザ端末と参照者が所有する参照ユーザ端末と相互にデータ通信する上位処理装置であって、

前記登録ユーザ端末から個人情報がデータ登録される個人登録手段と、

このデータ登録された個人情報の識別情報と参照パスワードと更新パスワードとをデータ生成するデータ生成手段と、

このデータ生成された識別情報と参照パスワードと更新パスワードとを前記登録ユーザ端末にデータ返信するデータ返信手段と、

前記登録ユーザ端末から前記識別情報と前記更新パスワードとをデータ受信する更新受信手段と、

このデータ受信した識別情報と更新パスワードとに対応する前記個人情報をデータ読出して前記登録ユーザ端末にデータ返信する更新返信手段と、

この登録ユーザ端末から前記個人情報の変更データをデータ受信する変更受信手段と、

このデータ受信した変更データによりデータ登録されて

3

いる前記個人情報をデータ更新するデータ更新手段と、前記参照ユーザ端末から前記識別情報と前記参照パスワードとをデータ受信する参照受信手段と、このデータ受信した識別情報と参照パスワードとに対応する前記個人情報をデータ読出して前記参照ユーザ端末にデータ返信する参照返信手段と、を具備している上位処理装置。

【請求項 8】 登録者が所有する登録ユーザ端末と参照者が所有する参照ユーザ端末と相互にデータ通信する上位処理装置のコンピュータが読取自在なソフトウェアが格納されている情報記憶媒体であって、前記登録ユーザ端末から個人情報のデータ登録を受け付けること、

このデータ登録された個人情報の識別情報と参照パスワードと更新パスワードとをデータ生成すること、

このデータ生成された識別情報と参照パスワードと更新パスワードとを前記登録ユーザ端末にデータ返信すること、

前記登録ユーザ端末から前記識別情報と前記更新パスワードとをデータ受信すること、

このデータ受信した識別情報と更新パスワードとに対応する前記個人情報をデータ読出して前記登録ユーザ端末にデータ返信すること、

この登録ユーザ端末から前記個人情報の変更データをデータ受信すること、

このデータ受信した変更データによりデータ登録されている前記個人情報をデータ更新すること前記参照ユーザ端末から前記識別情報と前記参照パスワードとをデータ受信すること、

このデータ受信した識別情報と参照パスワードとに対応する前記個人情報をデータ読出して前記参照ユーザ端末にデータ返信すること、を前記コンピュータに実行させるためのプログラムが格納されている情報記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、登録者の個人情報を参照者に提供する情報提供方法、登録者が所有する登録ユーザ端末と参照者が所有する参照ユーザ端末と上位処理装置とが相互にデータ通信するデータ処理システム、その上位処理装置、この上位処理装置のコンピュータのためのソフトウェアが格納されている情報記憶媒体、に関する。

【0002】

【従来の技術】現在の社会生活では、氏名や住所や電話番号などの個人情報を他人に提供することが必要なことがあり、このような場合には、例えば、名刺の手渡し、葉書の郵送、PDA(Personal Digital Assistance)のデータ転送、電子メールのデータ送信、等が実行されている。

【0003】

4

【発明が解決しようとする課題】しかし、名刺は事前に印刷しておく必要があり、常時最新の個人情報を提供することは困難である。一般的に手渡された名刺は保管されて以降の連絡などに利用されるが、連絡時には住所や電話番号が変更されていて、連絡できないことも多々ある。PDAのデータ転送も名刺の手渡しと同様に、PDAを所有している両者が会合したときしか個人情報を提供できないので、やはりPDAにデータ登録された相手の個人情報が利用時には陳腐化していることがある。

10 【0004】葉書の郵送では常時最新の個人情報を他人に提供することが可能であるが、郵送には無視できないタイムラグが発生し、多数の葉書に個人情報を記入して郵送する作業は極めて煩雑である。電子メールのデータ送信ではタイムラグを無視することができ、多数の他人に同一内容を提供することも容易である。しかし、電子メールはセキュリティが低く、第三者に個人情報が漏洩する可能性が高い。

20 【0005】本発明は上述のような課題に鑑みてなされたものであり、登録者の最新の個人情報を参照者に容易に提供できる情報提供方法、この情報提供方法を実行できるデータ処理システム、その上位処理装置、この上位処理装置のコンピュータのためのソフトウェアが格納されている情報記憶媒体、の少なくとも一つを提供することを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】本発明の情報提供方法は、登録ユーザ端末と参照ユーザ端末と上位処理装置とが相互にデータ通信するデータ処理システムで実行される。登録ユーザ端末は個人情報を参照者に提供する登録者に所有され、参照ユーザ端末は登録者の個人情報を参照する参照者に所有され、上位処理装置は登録者から参照者への個人情報の提供を仲介する。

30 【0007】その場合、登録者が所望により登録ユーザ端末から上位処理装置に個人情報をデータ登録すると、この上位処理装置は個人情報の識別情報と参照パスワードと更新パスワードとをデータ生成して登録ユーザ端末にデータ返信する。識別情報は多数の個人情報を個々に特定する固有のデータであり、参照パスワードは個人情報の参照を許可するデータであり、更新パスワードは個人情報の更新を許可するデータである。

40 【0008】そこで、登録者が個人情報を提供する参照者の参照ユーザ端末に登録ユーザ端末から識別情報と参照パスワードとをデータ送信するので、この参照者が登録者の個人情報を参照したい場合には、登録者からデータ送信された識別情報と参照パスワードとを参照ユーザ端末から上位処理装置にデータ送信する。すると、この上位処理装置は対応する個人情報をデータ読出して参照ユーザ端末にデータ返信するので、登録者が上位処理装置にデータ登録した個人情報が参照者に提供されることになる。

【0009】また、上位処理装置にデータ登録した個人情報に登録者がデータ更新したい場合、その登録者は識別情報と更新パスワードとを登録ユーザ端末から上位処理装置にデータ送信する。すると、この上位処理装置は対応する個人情報をデータ読出して登録ユーザ端末にデータ返信するので、登録者は登録ユーザ端末でデータ受信された個人情報に変更データをデータ入力することができる。

【0010】このようにデータ入力した変更データを登録者が所望により登録ユーザ端末から上位処理装置にデータ送信すると、この上位処理装置はデータ受信した変更データによりデータ登録されている個人情報をデータ更新するので、上位処理装置にデータ登録されている個人情報は登録者の所望により常時最新の状態となる。このため、前述のように上位処理装置にデータ登録されている個人情報を参照者が参照するときは、常時最新の個人情報が参照者に提供されることになる。

【0011】また、個人情報をデータ読出した参照ユーザ端末を上位処理装置がデータ登録し、この上位処理装置が個人情報のデータ更新を検出すると、これを所定データで参照ユーザ端末にデータ通知することも可能である。この場合、登録者の個人情報がデータ更新されたことが参照者に通知されるので、参照者は登録者の個人情報がデータ更新されたことを認識できる。

【0012】また、上述の所定データが識別情報と個人情報のデータ更新を示すガイダンステキストからなることも可能であり、この場合は、登録者の個人情報がデータ更新されたことが参照者に確実に通知される。また、上述の所定データがデータ更新された個人情報からなることも可能であり、この場合は、データ更新された最新の個人情報が参照者に直接に提供される。

【0013】また、参照ユーザ端末が上位処理装置からデータ受信した個人情報をデータ登録することも可能であり、この場合は、参照者が上位処理装置にアクセスせずとも登録者の個人情報を参照ユーザ端末で参照することができる。さらに、このような参照ユーザ端末が上位処理装置に識別情報と参照パスワードとを定期的にデータ送信して個人情報をデータ受信し、このデータ受信した最新の個人情報でデータ登録してある個人情報をデータ更新することも可能であり、この場合、参照ユーザ端末にデータ登録される登録者の個人情報が定期的かつ自動的に最新の状態となる。

【0014】なお、本発明で云う各種手段は、その機能を実現するように形成されていれば良く、例えば、所定の機能を発生する専用のハードウェア、所定の機能がプログラムにより付与されたコンピュータ、プログラムによりコンピュータの内部に実現された所定の機能、これらの組み合わせ、等を許容する。

【0015】なお、本発明で云う情報記憶媒体とは、コンピュータに各種処理を実行させるためのプログラムが

ソフトウェアとして事前に格納されたハードウェアであれば良く、例えば、コンピュータを一部とする装置に固定されているROM(Read Only Memory)やHDD(Hard Disc Drive)、コンピュータを一部とする装置に着脱自在に装填されるCD(Compact Disc)-ROMやFD(Floppy Disc)、等を許容する。

【0016】また、本発明で云うコンピュータとは、ソフトウェアからなるプログラムを読み取って対応する処理動作を実行できる装置であれば良く、例えば、CPU(Central Processing Unit)を主体として、これにROMやRAM(Random Access Memory)やI/F(Interface)等の各種デバイスが必要により接続された装置などを許容する。

【0017】なお、本発明でソフトウェアに対応した各種動作をコンピュータに実行させることは、各種デバイスをコンピュータに動作制御させることなども許容する。例えば、コンピュータに各種データをデータ保存させることは、コンピュータが事前に接続されているRAM等の情報記憶媒体に各種データを格納することや、コンピュータが一部として具備している内部メモリに各種データを格納することや、本発明の情報記憶媒体がFD等の場合に、そこにコンピュータが各種データを格納すること、等を許容する。

【0018】

【発明の実施の形態】本発明の実施の一形態を図面を参照して以下に説明する。本実施の形態のデータ処理システム10は、図2に示すように、上位処理装置であるネットワークサーバ11、登録ユーザ端末12、参照ユーザ端末13、を具備しており、これらが通信ネットワーク14で相互に接続されている。この通信ネットワーク14は、例えば、インターネットであり、ネットワークサーバ11と登録ユーザ端末12と参照ユーザ端末13とのデータ通信を仲介する。

【0019】ネットワークサーバ11は、例えば、インターネットのプロバイダが所有するコンピュータシステムからなり、通信ネットワーク14に各種サービスを提供する。登録ユーザ端末12は、登録者が個人的に所有するコンピュータシステムからなり、参照ユーザ端末13は参照者が個人的に所有するコンピュータシステムからなる。

【0020】ネットワークサーバ11は、コンピュータの主体となるハードウェアとしてCPU101を具備しており、このCPU101には、バスライン102により、ROM103、RAM104、HDD105、FD106が交換自在に装填されるFDD(FD Drive)107、CD-ROM108が交換自在に装填されるCDドライブ109、キーボード110、マウス111、ディスプレイ112、通信I/F113、等のハードウェアが接続されている。

【0021】なお、登録ユーザ端末12と参照ユーザ端

末 13 も、各部の能力や仕様は相違するが、ハードウェアの構成はネットワークサーバ 11 と同等なので、ここでは同一の名称および符号を利用して詳細な説明は省略する。

【0022】本実施の形態のネットワークサーバ 11 では、ROM 103、RAM 104、HDD 105、交換自在な FD 106、交換自在な CD-ROM 108、等のハードウェアが情報記憶媒体に相当し、これらの少なくとも一個に各種動作に必要な制御プログラムや各種データがソフトウェアとしてデータ記憶されている。

【0023】例えば、CPU 101 に各種の処理動作を実行させる制御プログラムは、FD 106 や CD-ROM 108 に事前に格納されている。このようなソフトウェアは HDD 105 に事前にインストールされており、ネットワークサーバ 11 の起動時に RAM 104 に複写されて CPU 101 に読み取られる。

【0024】このように CPU 101 が適正なプログラムを読み取って各種の処理動作を実行することにより、本実施の形態のネットワークサーバ 11 は、図 1 に示すように、個人登録手段 21、データ生成手段 22、データ返信手段 23、更新受信手段 24、更新返信手段 25、変更受信手段 26、データ更新手段 27、参照受信手段 28、参照返信手段 29、等の各種手段を各種機能として論理的に具備している。

【0025】個人登録手段 21 は、RAM 104 等の制御プログラムに対応して CPU 101 が認識できるように HDD 105 等に構築された記憶エリアに相当し、登録ユーザ端末 12 から通信ネットワーク 14 を介してデータ入力される個人情報をデータ登録する。

【0026】より具体的には、ネットワークサーバ 11 は、例えば、インターネットからなる通信ネットワーク 14 にホームページを常時開設しており、このホームページには、個人情報の提供サービスを実施していることや、個人情報の登録案内などが提示されている。

【0027】そこで、このホームページに登録ユーザ端末 12 でアクセスした登録者が個人情報の登録希望をデータ入力すると、ネットワークサーバ 11 から登録ユーザ端末 12 に所定フォーマットの登録画面がデータ送信されるので、この登録画面の各種項目に登録者が登録ユーザ端末 12 から個人情報をデータ入力することで、この個人情報がネットワークサーバ 11 にデータ登録される。

【0028】この個人情報は登録者の所望により参照者に提供されるものであり、例えば、氏名、住所、電話番号、ファクシミリ番号、電子メールアドレス、緊急連絡先、等からなるので、これらが上述のホームページの登録画面にも入力項目として用意されている。

【0029】データ生成手段 22 は、RAM 104 等に保持されている制御プログラムに対応して CPU 101 が所定の処理動作を実行する機能に相当し、上述のデー

タ登録された個人情報に対して識別情報と参照パスワードと更新パスワードとをデータ生成する。このデータ生成は、例えば、乱数、日時、登録者の個人情報、等を利用して既存のアルゴリズムにより実行される。

【0030】データ返信手段 23 は、RAM 104 等に保持されている制御プログラムに対応して CPU 101 が通信 I/F 113 等に所定動作を実行させる機能に相当し、上述のデータ生成された識別情報と参照パスワードと更新パスワードとを、例えば、所定フォーマットの電子メールなどにより登録ユーザ端末 12 にデータ返信する。

【0031】更新受信手段 24 は、RAM 104 等に保持されている制御プログラムに対応して CPU 101 が通信 I/F 113 の受信データをデータ認識する機能に相当し、例えば、前述のホームページへのデータ入力などとして、任意のタイミングに登録ユーザ端末 12 から識別情報と更新パスワードとをデータ受信する。

【0032】更新返信手段 25 は、RAM 104 等に保持されている制御プログラムに対応して CPU 101 が通信 I/F 113 等に所定動作を実行させる機能に相当し、上述のデータ受信した識別情報と更新パスワードとに対応する個人情報をデータ読出し、例えば、ホームページの表示画面などとして登録ユーザ端末 12 にデータ返信する。

【0033】変更受信手段 26 は、RAM 104 等に保持されている制御プログラムに対応して CPU 101 が通信 I/F 113 の受信データをデータ認識する機能に相当し、例えば、前述のホームページへのデータ入力などとして、登録ユーザ端末 12 から個人情報の変更データをデータ受信する。

【0034】データ更新手段 27 は、RAM 104 等に保持されている制御プログラムに対応して CPU 101 が HDD 105 等の記憶データをデータ更新する機能に相当し、上述のデータ受信した変更データによりデータ登録されている個人情報をデータ更新する。

【0035】参照受信手段 28 は、RAM 104 等に保持されている制御プログラムに対応して CPU 101 が通信 I/F 113 の受信データをデータ認識する機能に相当し、例えば、前述のホームページへのデータ入力などとして、任意のタイミングに参照ユーザ端末 13 から識別情報と参照パスワードとをデータ受信する。

【0036】参照返信手段 29 は、RAM 104 等に保持されている制御プログラムに対応して CPU 101 が通信 I/F 113 等に所定動作を実行させる機能に相当し、上述のデータ受信した識別情報と参照パスワードとに対応する個人情報をデータ読出し、例えば、ホームページの表示画面などとして参照ユーザ端末 13 にデータ返信する。

【0037】上述のような各種手段は、必要によりキーボード 110 やディスプレイ 112 等のハードウェアを

利用して実現されるが、その主体はRAM104等の情報記憶媒体に格納されたソフトウェアに対応して、コンピュータのハードウェアであるCPU101が機能することにより実現されている。

【0038】このようなソフトウェアは、例えば、登録ユーザ端末12から通信ネットワーク14を介してデータ入力される個人情報をHDD105等にデータ登録すること、このデータ登録された個人情報に対して識別情報と参照パスワードと更新パスワードとをデータ生成すること、このデータ生成された識別情報と参照パスワードと更新パスワードとを電子メールなどにより登録ユーザ端末12にデータ返信すること、任意のタイミングに登録ユーザ端末12から識別情報と更新パスワードとをデータ受信すること、このデータ受信した識別情報と更新パスワードとに対応する個人情報をデータ読出して登録ユーザ端末12にデータ返信すること、この登録ユーザ端末12から個人情報の変更データをデータ受信すること、このデータ受信した変更データによりデータ登録されている個人情報をデータ更新すること、任意のタイミングに参照ユーザ端末13から識別情報と参照パスワードとをデータ受信すること、このデータ受信した識別情報と参照パスワードとに対応する個人情報をデータ読出して参照ユーザ端末13にデータ返信すること、等の処理動作をCPU101等に行わせるための制御プログラムとしてRAM104等の情報記憶媒体に格納されている。

【0039】上述のような構成において、本実施の形態のデータ処理システム10での情報提供方法を以下に説明する。まず、前述のようにネットワークサーバ11は、インターネットからなる通信ネットワーク14に個人情報の提供サービスを実施しているホームページを常時開設しており、このホームページには個人情報の登録案内なども提示されている。

【0040】そこで、このネットワークサーバ11のホームページに登録ユーザ端末12からアクセスした登録者が個人情報の提供サービスを要望する場合、図1および図4に示すように、そのホームページへのデータ入力などにより登録ユーザ端末12からネットワークサーバ11に個人情報の登録希望をデータ入力する(ステップS1)。

【0041】この登録要求をデータ受信したネットワークサーバ11はホームページの表示画面として所定フォーマットの登録画面を登録ユーザ端末12にデータ送信するので、この登録画面の各種項目へのデータ入力として、登録者の個人情報が登録ユーザ端末12からネットワークサーバ11にデータ登録される(ステップS2)。

【0042】このデータ登録が完了すると、ネットワークサーバ11は個人情報の識別情報と参照パスワードと更新パスワードとをデータ生成し(ステップS3)、これを登録ユーザ端末12に所定フォーマットの電子メール

などでデータ返信する(ステップS4)。

【0043】このように個人情報のデータ登録を完了して識別情報と参照パスワードと更新パスワードとを取得した登録者は、図1に示すように、その個人情報を提供したい参照者に識別情報と参照パスワードとを電子メールなどでデータ送信するので、このようにデータ送信された識別情報と参照パスワードとは、例えば、参照者の参照ユーザ端末13にデータ登録される。

【0044】そこで、この参照者が登録者の個人情報を参照したい場合には、参照ユーザ端末13からネットワークサーバ11のホームページを閲覧し、このホームページへのデータ入力として識別情報と参照パスワードとを参照ユーザ端末13からネットワークサーバ11にデータ送信する。

【0045】すると、図4に示すように、この参照要求をデータ受信したネットワークサーバ11は(ステップS7、S8)、図5に示すように、データ受信した識別情報と参照パスワードとが適正であることを確認し(ステップT1)、これが適正と確認されない場合には“識別情報と参照パスワードとが不適です”などのエラーガイダンスをホームページの画面表示などで参照ユーザ端末13にデータ返信する(ステップT2)。

【0046】一方、識別情報と参照パスワードとが適正と確認されると対応する個人情報をデータ読出し(ステップT3)、これをホームページの画面表示などで参照ユーザ端末13にデータ返信するので(ステップT4)、その参照者は登録者の個人情報を取得することができる。

【0047】本実施の形態のデータ処理システム10での情報提供方法では、上述のように登録者が自身の登録ユーザ端末12からネットワークサーバ11にデータ登録した個人情報を、参照者が自身の参照ユーザ端末13から自在に取得することができる。

【0048】しかし、ネットワークサーバ11にデータ登録された個人情報は識別情報と参照パスワードとをデータ入力しないと参照できず、識別情報と参照パスワードとは登録者から参照者に個人的に提供されるので、登録者が希望しない第三者に個人情報が参照されることはない。

【0049】なお、上述のように登録者が個人情報をネットワークサーバ11にデータ登録してから、住所変更などにより個人情報の修正が必要となることもある。このような場合、その登録者は前述のホームページへのデータ入力などとして、識別情報と更新パスワードとを登録ユーザ端末12からネットワークサーバ11にデータ送信する。

【0050】すると、図4に示すように、この更新要求をデータ受信したネットワークサーバ11は(ステップS5、S6)、図6に示すように、データ受信した識別情報と更新パスワードとが適正であることを確認し(ス

テップE1)、これが適正と確認されない場合には“識別情報と更新パスワードとが不適です”などのエラーガイダンスをホームページの画面表示などで登録ユーザ端末11にデータ返信する(ステップE2)。

【0051】一方、識別情報と更新パスワードとが適正と確認されると対応する個人情報をデータ読出し(ステップE3)、これをホームページの画面表示などで登録ユーザ端末11にデータ返信する(ステップE4)。このようにデータ送信された個人情報は登録ユーザ端末11で自在に変更することができるので、登録者は自身の個人情報を適切に修正することができる。

【0052】そこで、このように登録ユーザ端末11の表示画面で個人情報をデータ修正した登録者が更新実行をデータ入力すると、その個人情報の変更データがネットワークサーバ12にデータ返信される。このとき、この変更データは個人情報の変更された一部のみでも良く、一部のみ変更された個人情報の全部でも良い。

【0053】このように変更データをデータ受信したネットワークサーバ12は(ステップE5)、データ受信した変更データにより個人情報をデータ更新するので(ステップE6)、これでネットワークサーバ12にデータ登録されている個人情報が登録者の所望の内容に修正されることになる。

【0054】本実施の形態のデータ処理システム10では、上述のようにデータ更新された個人情報も前述のように識別情報と参照パスワードとに従って参照者に参照されるので、登録者は最新の個人情報を参照者に提供することができ、参照者は登録者の最新の個人情報を取得することができる。

【0055】しかも、登録者がネットワークサーバ12にデータ登録されている一つの個人情報を所望によりデータ更新すれば、多数の参照者に常時最新の個人情報を提供することができ、このように参照者はネットワークサーバ12にアクセスした時点で最新の個人情報を取得することができるので、登録者は個人情報をデータ更新するごとに多数の参照者にデータ通知する必要もない。

【0056】なお、本発明は上記形態に限定されるものではなく、その要旨を逸脱しない範囲で各種の変形を許容する。例えば、上記形態では参照者は個人情報を必要ときに取得することを想定したが、参照ユーザ端末13がネットワークサーバ11からデータ受信した個人情報をデータ登録することも可能である。

【0057】この場合、参照者が参照ユーザ端末13によりネットワークサーバ11から個人情報を一度取得すれば、以後はネットワークサーバ11にアクセスせずとも個人情報を参照ユーザ端末13で参照することができるので、参照者の作業が簡単で通信費を節約することができる。ただし、このような状態では登録者の個人情報がデータ更新されても、参照者が陳腐化した個人情報を継続して利用する懸念がある。

【0058】そこで、これが問題となる場合には、参照ユーザ端末13がネットワークサーバ11に識別情報と参照パスワードとを定期的にデータ送信して個人情報をデータ受信し、このデータ受信した最新の個人情報でデータ登録してある個人情報をデータ更新することが好適である。この場合、参照ユーザ端末13にデータ登録される登録者の個人情報が定期的かつ自動的に最新の状態となるので、参照者は煩雑な作業を必要とすることなく常時最新の個人情報を取得することができる。

10 【0059】さらに、ネットワークサーバ11が個人情報をデータ読出した参照ユーザ端末13をデータ登録し、このネットワークサーバ11が個人情報のデータ更新を検出すると、これを電子メールなどの所定データで参照ユーザ端末13にデータ通知することも可能である。

20 【0060】この場合、登録者の個人情報がデータ更新されたことが参照者に通知されるので、参照者は登録者の個人情報がデータ更新されたことを認識できる。このため、参照者が取得した個人情報を参照ユーザ端末13にデータ保存して利用している場合でも、データ保存している個人情報が陳腐化したことを認識でき、必要により最新の個人情報を取得することができる。

【0061】なお、上述のように個人情報のデータ更新を参照ユーザ端末13にデータ通知する所定データは、例えば、識別情報と個人情報のデータ更新を示すガイダンステキストからなることが可能である。この場合、登録者の個人情報がデータ更新されたことが参照者に確実に通知され、参照者は最新の識別情報に従って最新の個人情報を取得することができる。

30 【0062】さらに、上述の所定データがデータ更新された個人情報からなることも可能であり、この場合は、データ更新された最新の個人情報が参照者に直接に提供されるので、最新の個人情報を提供するために参照者に煩雑な作業を強要することがない。

40 【0063】なお、このようにデータ更新された個人情報を参照者に直接に提供する場合、個人情報の全部を電子メールなどで参照者に提供するとセキュリティ性に問題がある場合、例えば、専用の暗号プログラムでデータ送信する個人情報を暗号化することや、セキュリティ性が重要でない更新部分のみデータ送信することなどが好適である。

【0064】さらに、上記形態ではRAM104等にソフトウェアとして格納されている制御プログラムに従ってCPU101が動作することにより、ネットワークサーバ11の各種機能として各種手段が論理的に実現されることを例示した。しかし、このような各種手段の各々を固有のハードウェアとして形成することも可能であり、一部をソフトウェアとしてRAM104等に格納するとともに一部をハードウェアとして形成することも可能である。

【0065】また、上記形態ではCD-ROM108等からHDD105に事前にインストールされているソフトウェアがネットワークサーバ11の起動時にRAM104に複写され、このようにRAM104に格納されたソフトウェアをCPU101が読み取ることを想定したが、このようなソフトウェアをHDD105に格納したままCPU101に利用させることや、ROM103に事前に固定的に格納しておくことも可能である。

【0066】さらに、単体で取り扱える情報記憶媒体であるFD106やCD-ROM108にソフトウェアを格納しておき、このFD106等からHDD105やRAM104にソフトウェアをインストールすることも可能であるが、このようなインストールを実行することなくFD106等からCPU101がソフトウェアを直接に読み取って処理動作を実行することも可能である。

【0067】つまり、本発明のネットワークサーバ11の各種手段をソフトウェアにより実現する場合、そのソフトウェアはCPU101が読み取って対応する動作を実行できる状態に有れば良い。さらに、このように情報記憶媒体に記述したソフトウェアをCPU101に供給する手法は、その情報記憶媒体をネットワークサーバ11に直接に装填することに限定されない。

【0068】また、上述のような各種手段を実現する制御プログラムを、複数のソフトウェアの組み合わせで形成することも可能であり、その場合、単体の製品となる情報記憶媒体には、本発明のネットワークサーバ11を実現するための必要最小限のソフトウェアのみを格納しておけば良い。

【0069】例えば、既存のオペレーティングシステムが実装されているネットワークサーバ11に、CD-ROM108等の情報記憶媒体によりアプリケーションソフトを提供するような場合、本発明のネットワークサーバ11の各種手段を実現するソフトウェアは、アプリケーションソフトとオペレーティングシステムとの組み合わせで実現されるので、オペレーティングシステムに依存する部分のソフトウェアは情報記憶媒体のアプリケーションソフトから省略することができる。

【0070】

【発明の効果】本発明の情報提供方法では、登録者が所望により登録ユーザ端末から上位処理装置に個人情報をデータ登録し、この上位処理装置が個人情報の識別情報と参照パスワードと更新パスワードとをデータ生成して登録ユーザ端末にデータ返信し、この登録者が個人情報を提供する参照者の参照ユーザ端末に登録ユーザ端末から識別情報と参照パスワードとをデータ送信し、この参照者が登録者の個人情報を参照したい場合に、登録者からデータ送信された識別情報と参照パスワードとを参照ユーザ端末から上位処理装置にデータ送信すると、この上位処理装置が対応する個人情報をデータ読出して参照ユーザ端末にデータ返信し、上位処理装置にデータ登録

した個人情報を登録者がデータ更新したい場合、その登録者は識別情報と更新パスワードとを登録ユーザ端末から上位処理装置にデータ送信すると、この上位処理装置は対応する個人情報をデータ読出して登録ユーザ端末にデータ返信するので、登録者は登録ユーザ端末でデータ受信された個人情報に変更データをデータ入力することができ、このようにデータ入力した変更データを登録者が所望により登録ユーザ端末から上位処理装置にデータ送信すると、この上位処理装置はデータ受信した変更データによりデータ登録されている個人情報をデータ更新することにより、上位処理装置にデータ登録されている個人情報は登録者の所望により常時最新の状態となり、このように登録者の所望の内容で上位処理装置にデータ登録されている最新の個人情報を参照者が適宜取得することができ、登録者は簡単な作業で常時最新の個人情報を多数の参照者に提供することができる。

【0071】また、個人情報をデータ読出した参照ユーザ端末を上位処理装置がデータ登録し、この上位処理装置が個人情報のデータ更新を検出すると、これを所定データで参照ユーザ端末にデータ通知することにより、登録者の個人情報がデータ更新されたことが参照者に通知されるので、参照者は登録者の個人情報がデータ更新されたことを認識でき、必要により最新の個人情報を取得することができる。

【0072】また、上述の所定データが識別情報と個人情報のデータ更新を示すガイダンステキストからなることにより、登録者の個人情報がデータ更新されたことを参照者に確実に通知することができる。

【0073】また、上述の所定データがデータ更新された個人情報からなることにより、データ更新された最新の個人情報を参照者に直接に提供することができる。

【0074】また、参照ユーザ端末が上位処理装置からデータ受信した個人情報をデータ登録し、この参照ユーザ端末が上位処理装置に識別情報と参照パスワードとを定期的にデータ送信して個人情報をデータ受信し、このデータ受信した最新の個人情報でデータ登録してある個人情報をデータ更新することにより、参照者が上位処理装置にアクセスせずとも登録者の個人情報を参照ユーザ端末で参照することができ、それでいて、参照ユーザ端末にデータ登録される登録者の個人情報を定期的かつ自動的に最新の状態とすることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の一形態のデータ処理システムの論理構造を示す模式図である。

【図2】ネットワークサーバの物理構造を示すブロック図である。

【図3】データ処理システムの物理構造を示すブロック図である。

【図4】ネットワークサーバによるデータ処理方法のメインルーチンを示すフローチャートである。

15

【図5】参照処理のサブルーチンを示すフローチャートである。

【図6】更新処理のサブルーチンを示すフローチャートである。

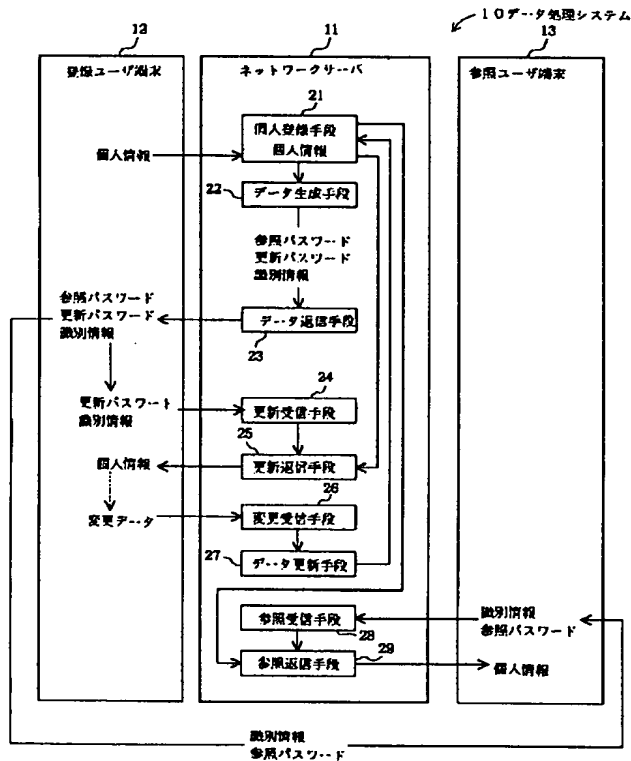
【符号の説明】

- 10 データ処理システム
 11 上位処理装置であるネットワークサーバ
 12 登録ユーザ端末
 13 参照ユーザ端末
 21 個人登録手段
 22 データ生成手段
 23 データ返信手段

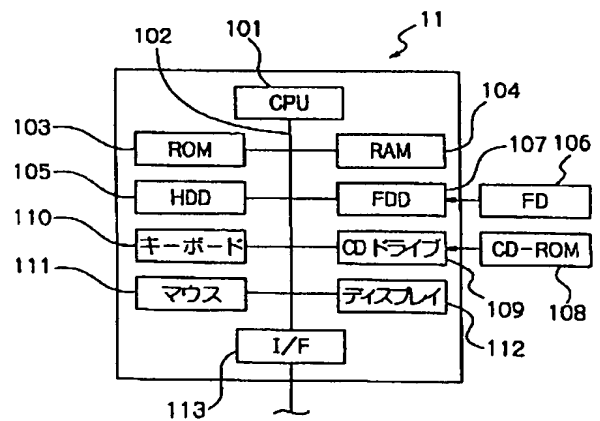
- 24 更新受信手段
 25 更新返信手段
 26 変更受信手段
 27 データ更新手段
 28 参照受信手段
 29 参照返信手段

- 101 コンピュータの主体であるCPU
 103 情報記憶媒体であるROM
 104 情報記憶媒体であるRAM
 105 情報記憶媒体であるHDD
 106 情報記憶媒体であるFD
 108 情報記憶媒体であるCD-ROM

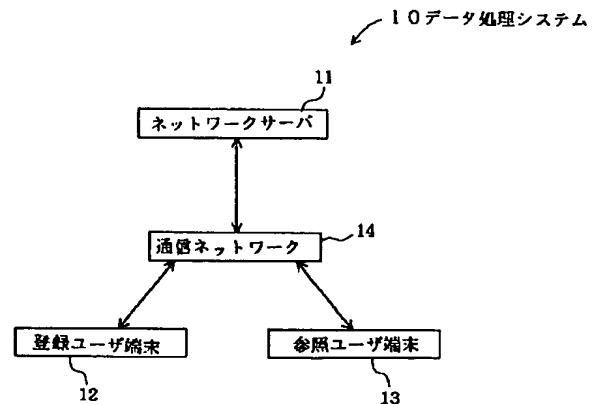
【図1】



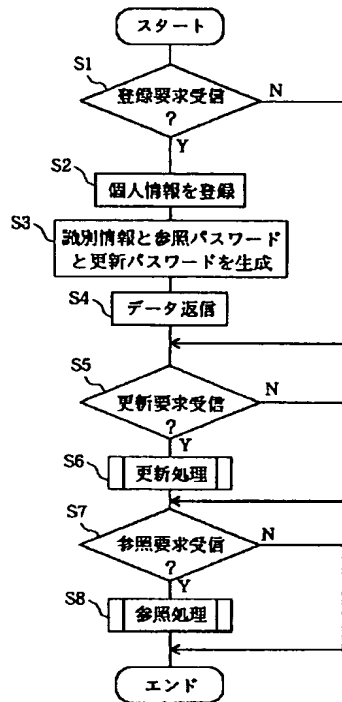
【図2】



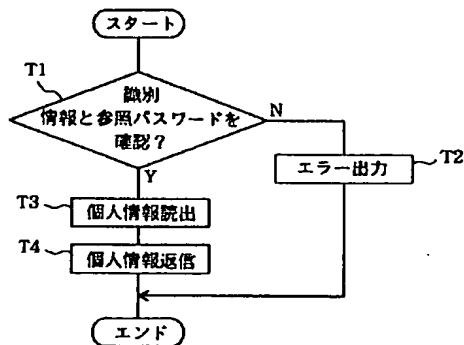
【図3】



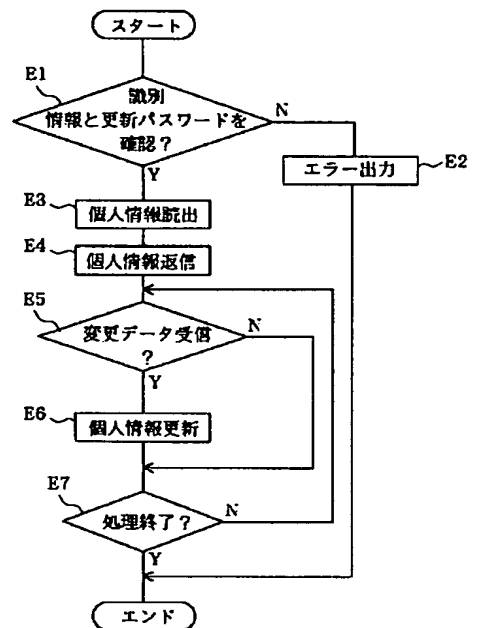
【図 4】



【図 5】



【図 6】



フロントページの続き

F ターム(参考) 5B017 AA07 BA05 CA16
 5B049 AA05 CC03 DD01 DD05 EE05
 FF04 FF09 GG04 GG07
 5B075 KK03 KK07 KK13 KK33 KK37
 MM11 ND03 ND20 ND23 PP02
 PP03 PP12 PP30 PQ02 UU09
 UU10 UU24